

中部地区の NGO に必要な支援策の提案に向けた協働プロセスについて

1. 経緯と目的

これまでに、名古屋 NGO センター(NANGOC)では、加盟団体などの中部地域の中小 NGO の意見を集約し、前回、前々回の地域協議会(第3回および第4回)の場で報告してきた。その際、JICA 中部からは、実際に地域の NGO から意見を聞き、その実情やニーズを把握した上で、現状の範囲でできることは迅速に実施し、さらに工夫の必要なことについても前向きに検討する旨の発言があった。

これらの地域協議会での協議を踏まえ、地域協議会のコーディネータ会議で話し合いながら、より網羅的な NGO の実態調査、中部 NGO-JICA 意見交換会を含めた「中部地区の NGO に必要な支援策の提案に向けた協働プロセス」を進めている。

2. 協働プロセス

Step 1) 網羅的な NGO の実態調査 (NANGOC 政策提言委員会が実施)

期間 2/19-3/15

対象 名古屋 NGO センター全加盟団体+関連団体 約 50 団体(29 団体から回答)

手法 対面あるいは電話による聞き取り 25 団体、アンケート回収 4 団体

Step 2) 中部 NGO-JICA 意見交換会

実施日時 3/16 NGO 側出席者(10 団体、19 名) Step1 の調査を含めて 33 団体。

Step 3) 第5回 中部 NGO-JICA 地域協議会

内容：経過報告、具体的な改善に向けたプロセスの確認

Step 4) 具体的な内容を実現させていくプロセス

内容：NGO からの提案、要望について内容の分析

ニーズを踏まえての対応策の協議(層別、具体策の提案、妥当性の検討)

地域 NGO との意見交換(具体策を踏まえての議論)

*地域協議会コーディネータ会議+JICA 中部関連部署+名古屋 NGO センター事務局を中心に、分析、討議、具体案の作成等を行い、地域 NGO に提示、意見交換。

Step 5) 第6回 中部 NGO-JICA 地域協議会

内容：経過報告、共同提案に向けた承認(予算確保が必要なものも含む)

3. 今後について

イコールパートナーシップの精神をベースに、JICA 中部と NANGOC が中心となって、中部地域における JICA と NGO との連携と支援改善の PCM を回せるようにしていく。また、協働で作成した協働のハンドブックについても、周知していく機会も持つ。

以上